

小規模多機能型居宅介護施設 きやま虹の家「サービス評価」 総括表

法人名	若狭町社会福祉協議会	代表者	山崎 和男	法人・事業所の特徴
事業所名	小規模多機能ホーム きやま虹の家	管理者	橋本 朋美	

若狭町初の「民家を改修した小規模多機能ホーム」であり、利用者さんには住み慣れた自分の家と同じような感覚で過ごして頂くことができる。また、常勤の正看護師が配置されており、機能訓練や褥瘡予防、体調管理等の助言などにも力を入れている。また、地域の方には以前からのご近所づきあいのように、とれたての季節野菜、果物等の差し入れがあったり、そのいただいた収穫物で作ったお菓子でお礼をするなど、温かい交流を続けている。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	人	(1)人	人	3人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	内部研修の一環として常勤、パートを含めた全職員で自己評価表の作成に取り組む。	内部研修の一環として全職員で自己評価表に取り組めた。	<ul style="list-style-type: none"> • すべての方に100%満足していただくケアはできないかもしれないが、資料の写真や、気山地区内に全戸配布された「きやま虹の家だより」を見せてもらうと、沢山の関わりをしているのがわかる。自己評価で「出来ていない」にチェックが入るのは、目標のハードルを高く挙げているのではないか。 • 虹の家を利用してから表情が明るくなっている人がいる。良い関係作りができていていると思う。 • 利用者の以前の暮らし方について把握できていないという評価であったが、利用日の浅い方は情報が少ないのではないか。利用日の浅い方や目立たない利用者に目を向けて、次の介護につながる様にして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 利用日が浅い方や目立たない利用者様にスタッフ皆で目を向けて、次の介護につながる様にする。 • 機能訓練に加え、月に一回以上、調理や手作業を取り入れた行事を行い、その役割を通して、生活機能の向上を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	登録者以外の地域住民の来訪について、子どもは小学校へ働きかけ、2階で課外、補習授業、夏休みの宿題等で気軽に活用してもらい、さらには1階での利	2階で課外、補修授業、宿題等はできなかったが、近所の子どもに気軽に立ち寄ってもらえた。	<ul style="list-style-type: none"> • 誰でも立ち寄れる地域の拠点として虹の家がある事は、町としてはありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 2階を開放し、小学生に宿題や課外活動で利用してもらったり、地域の人にもっと施設を活用してもらえよう、地域や小・学校にチラシを配布し周知する。

	<p>用者との交流が出来ないか相談。 また、ご近所の方には今まで以上に気軽に寄ってもらえる雰囲気をつくる。</p>	<p>事務スペースを縮小し、交流スペースや静養スペースを増やした。</p>		
C. 事業所と地域のかかわり	<p>どんな事でも相談出来る窓口としての機能強化を図り、地域の福祉相談拠点として必要とされる事業所を目指す。</p>	<p>小学校の児童が沢山、虹の家に訪れてくれた。福祉懇談会にも関わり、地域の皆さんから情報をもらったり、事業所の存在をアピールする事ができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と関わろうとするのは良い事だが、日々の業務をこなしながらは大変なので、あまり無理せずに頑張ってもらいたい。 ・地域と児童の交流を図る事を今年度の目標として掲げていた。子供達も学ぶ事が多いので、今後も続けていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民がいつでも気軽に立ち寄ってくれる事業所の雰囲気を作る。 ・イベントを企画し、地域の方々に協力や参加を呼び掛ける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり協議会、字常会、ケアマネ連絡会で、情報交換を図る。 ・地域資源を積極的に活用し交流を図る。 	<p>地域づくり協議会、字常会には参加が難しかったがケアマネ連絡会で情報交換はできた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり協議会が行っている行事に今後も参加できると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き地域の人との関りを強めていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>会議において、気がかりな人の情報を出し合い、委員さんと検討を行う。</p>	<p>委員の方や職員から情報を出し合い、共有することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の運営推進会議では、登録人数や各字の利用人数が分かる資料が添付されていたが、今回は添付されていないようなので、教えてほしい。 ・成年後見人制度については、町包括支援センターの担当者が説明する事が可能である。今後、対象者があがってきたら活用してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の運営推進会議で、登録人数や各字の利用人数が分かる資料を添付する。 ・委員さんと情報を出し合い、共有する。
F. 事業所の防災・災害対策	<p>地域の防災訓練に参加する。</p>	<p>10/16 気山の防災訓練に参加し、2/17 事業所独自の防災訓練を行った。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・29年度も地域の防災訓練に参加する。また、事業所独自の防災訓練も行う。